

定常動作試験 (SSOP) サービス

AEC-Q101に準拠した定常動作試験(SSOP)はお任せください！

定常動作試験 (Steady State Operational : SSOP) とは

定常動作試験(Steady State Operational : SSOP)とは、ツエナーダイオード (ZDi) に対し定格電力を連続的に長期間印加する試験です。

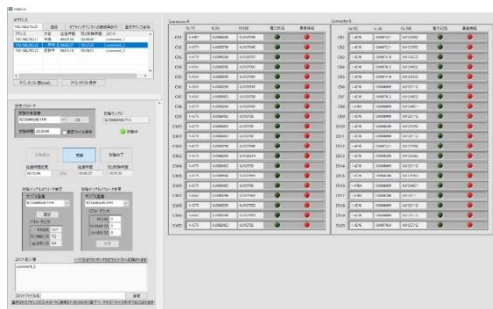
当社のSSOP試験は、**AEC-Q101に準拠**しており、環境構築を含め対応することが可能です。



- ・ **$V_z = 0 \sim 53 \text{ V}$ 、 $I_z = 2 \text{ mA} \sim 250 \text{ mA}$ までの印加(1chあたり)が可能**です。

※上記電圧・電流範囲外の場合にも対応いたしますのでお問い合わせください。

定常動作試験の課題と当社特徴



当社は、AEC-Q101準拠のツエナーダイオード (ZDi) 長時間定格電力印加試験設備を備え、1ロット77台×3ロットの同時試験を実施可能です。半導体知識とカスタム計測システム開発で培った高精度かつ多チャンネル対応の技術により、効率的に複数製品の信頼性評価に対応しています。

**定常動作試験 (SSOP) サービスの詳細はこちら。
お気軽にお問い合わせください。**



株式会社Wave Technology

(本 社)
〒666-0024兵庫県川西市久代3丁目13番21号

- T E L : 072-758-2938 (営業部)
- e-mail : tech@wti.jp
- U R L : <https://www.wti.jp/>

E0141 2024/10/22

高温逆バイアス試験サービス (AEC-Q101、AQG-324準拠)



■ 高温逆バイアス試験 (HTRB) とは？

高温逆バイアス試験は、最大定格温度環境下でドレイン-ソース（またはコレクタ-エミッタ）間に高電圧の逆バイアスを印加し、デバイスの信頼性を評価する試験です。当社の**HTRB試験**は**AEC-Q101**および**AQG-324**に準拠しています。

● 高温逆バイアス(HTRB)

最大定格温度にて、最大定格電圧をドレイン-ソース間に印加

● 高温ゲートバイアス (HTGB)

最大定格温度にて、最大定格電圧をゲート-ソース間に印加

● 高温高湿逆バイアス (H³TRB)

湿度85%、温度85℃の環境にて、ドレインに最大定格の80%を印加

■ HTRB試験の課題と当社の特長

AEC-Q101および**AQG-324**においては、**HTRB**や**H³TRB**試験中の随時電流（リーク電流）モニターが必要です。微小なリーク電流の正確な測定には高度な計測技術が不可欠です。

■ 当社の強み

- ・ 微小電流(数百pA～μA程度)を多チャンネルで測定可能
- ・ 高電圧印可時(～1000 V)の微小電流測定が可能
- ・ 温度：-40℃～150℃、湿度：30～95%rhまで対応
- ・ 上記電圧・電流・温度範囲外の場合にも対応いたします



当社のHTRB試験はAEC-Q101およびAQG-324に準拠しています。
お気軽にお問い合わせください。